

まち角通信

(第26号)

平成31年3月20日発行

発行 運営体事務所
電話 55-4808

古城山再生プロジェクト

「第2回記念植樹」実施

平成30年11月25日(日)



開会セレモニーの様子 好天に恵まれ遠くの間々が霞んでみえます

この時期としては穏やかな晴天の下、第2回記念植樹を実施しました。誕生記念・米寿・新築・古希・還暦など10組の申し込みがありました。当日は家族の皆さんや同級生と一緒に楽しそうに植えていました。

今回植えられた桜は、「ベニヤマザクラ」「カンザン」の二種類です。

『花つこ咲いたら皆んなで花見しに来ねねなあ。』そんな声も聴こえてきました。

将来どんな花を咲かせてくれるか楽しみです。

NPO法人角館里山再生プロジェクト

2019.4.1 活動開始

みちのくの小京都角館。東に玉川、西に桧木内川、その清らかな川にはさまれた町中に、標高200m足らずの里山が数座点在しています。



古城山、東屋付近からの眺望

左に花場山・外ノ山、右に小倉山、中央奥には天神山
天気の良い日は右奥に鳥海山を望むことができます。

これらの里山を線で結び、随所に残る小さな歴史を探訪しながら、コブシ咲き、山桜咲き、山野草や自然林を残しつつ、我が故郷の「森林・里山」を保全・育成・整備をし、緑あふるる「天空の森」に、人々が四季を通して気軽に散策、憩える「森林・里山」創りをめざすプロジェクトです。

子供たちの笑い声、朝霧煙る里山から「草刈歌」が聞こえてくるような、そんな里山に「ふらり里旅」に出かけてみてはいかがでしょうか。

歴史・文化奏でる町に、一味違った町の魅力の一つとして発信していきたい。 ”カダッテタンセ”

皆様の入会、お待ちしております。

記念植樹に参加して

「まち角通信」25号で、角館まちづくり地域運営体が古城山を再び桜の山にしようという記念植樹の募集をしていることを知り、早速米寿の祝いとして応募しました。

11月25日、古城山頂上の下2ヶ所で行われました。関係者が数日前から場所を決め、すぐ植えられるよう準備を整えられていました。

これからの手入れもあり、見事な花を咲かすまでには苦労もあるでしょうが、ボランティア活動としての運営体の皆さんの更なる活躍を願っています。

(80代 男性)

今回植えられた桜の花



カンザン



ベニヤマザクラ



誕生記念に

昨年、インフルエンザやおたふく風邪で急ぎよ
来られなくなった子供た
ちにも二年越しに参加し
ていただきました。



始まるのを待ってま〜す



雪だるまコンクール
ユニークな雪だるまが
いっぱい



う〜ん、杵が重〜い



かまくらに入って記念写真。
〜はい、パチリ〜

角館まちづくり地域運営体 総会開催案内

平成31年4月15日(月)午後6時〜
場 所 角館樺細工伝承館

ご案内及び総会資料は別途町内会長宛てに送付します。

イルミネーション点灯式

- 12月2日 -

点灯期間 12月2日〜2月14日



ミニかまくら(2月9日〜14日)との
コラボレーション(駅前)



点灯式に集まってくれた皆さん

私はこの度初めて「さくらっこ」さんの
手作り教室に参加させて頂きました。
今回は正月飾りということで大体の想像
やイメージは膨らむのですが、手は器用な
方ではないのですごく不安でした。オシャ
レな正月飾りを作ると聞いていて、行っ
たらた〜くさんの種類のドライフラワーや水引
きや木の実があり、
それを見ただけで
ワクワクしました。
実際にやってみて
花や松ぼっくりに
針金を付けて、テ
ープで巻くのは難
しかったです。し
材料を組み合わせて隙間を埋めたり色合
を考へたりするのがなかなか難しかった
です。そしてあんまり花に触っていたら花
がボロボロになってしまいました。
少しはコツをつかむ事ができたので、も
っと年末また同じ教室があればまたやっ
たいと思います。



慣れないアレンジに
苦労しました

後藤 朗

「お正月飾り」作りに参加して

子育て支援事業

「お雛っこ餅作りに参加して」

子どもの頃、母と祖母が作ってくれたお雛っこ餅。難しそうで見ているだけだった私ですが、子どもに作ってあげたいと参加しました。

お母さん方と楽しくお話しながら手を動かしていると、1時間半はあっという間です。アンパンマンやお雛様、動物たち。子供が好きなキャラクターが沢山出来上がりました。

私はというと、娘にはりボンのついた女の子、息子には仮面ライダービルド。のはずが、どうしてもビルドに見えません。「残念、これは自分用だ」と持ち帰ると、それを見た息子が「ビルドだ！」と喜んでくれました。

二人ともパクパク食べて「美味しい！また作って！」の声。手作りっていいな・・・と思った瞬間です。

素敵な企画をありがとうございました。(二児の母)

